

【助成金実績額計算書】

1. 支出

区分	科目	金額	積算内訳
助成対象経費	1 福祉活動機器購入	円	★できるだけ内訳を具体的に記入してください。 【記入例】講師謝金 @○○円(単価)×○○人(数)=金額 (様式第1号その2で事業区分「福祉活動機器購入」を申請された場合のみ記入)
	2 普及啓発物等作成費	円	(様式第1号その2で事業区分「普及啓発」を申請された場合のみ記入)
	【報酬・謝金等】 3 交通費(ボランティアへの実費弁償を含む) 4 会場使用料 5 講師謝金 6 手話、要約筆記等ボランティア謝金	円	(申請事業を実施するための下見・準備・リハーサルに要する会場費は含む。) (講師の実費相当の交通費も含めて1人10万円までとなります。物品や菓子折りなどは認められません。) (手話、要約筆記等ボランティアの実費相当の交通費も含めて1人1万円までとなります。)
	7 その他事業費 (申請事業に特化したもののみが対象となります。団体の運営に要する事務用品等は対象外です。)	円	(内訳)
	小計(A)	円	(助成金の対象となる経費です。)
助成対象外経費		円	
		円	
		円	
	小計(B)	円	(助成金の対象とはならない経費です。)
支出合計(C)		円	(C)=(F)=(A)+(B)

## 2. 収入

科目		金額	積算内訳 ★できるだけ内訳を具体的に記入してください。 【記入例】参加費 @○○円(単価)×○○人(数)=金額
大阪府福祉基金助成金(D)		円	(H)=助成金精算額
自己 資金 等 収入 (E)	ア 会費・参加費・協賛金	円	(事業にかかる参加のための会費はここに記入してください。)
	イ 寄附金	円	(事業にかかる寄附金はここに記入してください。)
	ウ 団体拠出金	円	(年会費、月会費、団体に対する寄附金等自己資金はここに記入してください。)
	エ 上記以外の収入	円	(ア～ウ以外の収入については、ここに記入してください。)
小計(E) (=ア+イ+ウ+エ)		円	※(E)は(F)の内必ず10%以上が必要です。(交付条件) 下記に必ず計算のうえ、記入してください。 (F)×0.1=( )≦(E)
収入合計(F)			(F) = (C) = (D) + (E)

### 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の精算内訳

助成金交付決定額(G)	円	
助成金精算額(H)	円	=(D)
精算額が交付決定額を下回った場合の差額 (助成金の返金額)(I)	円	=(G)-(H) 精算額が交付額を上回っている場合は「0」と記入してください。
差額が生じた理由		

(注)「助成対象経費」は、全ての項目の領収証書(写)等、支払を証する書類を添付してください。

添付がない場合、積算根拠として認めません。